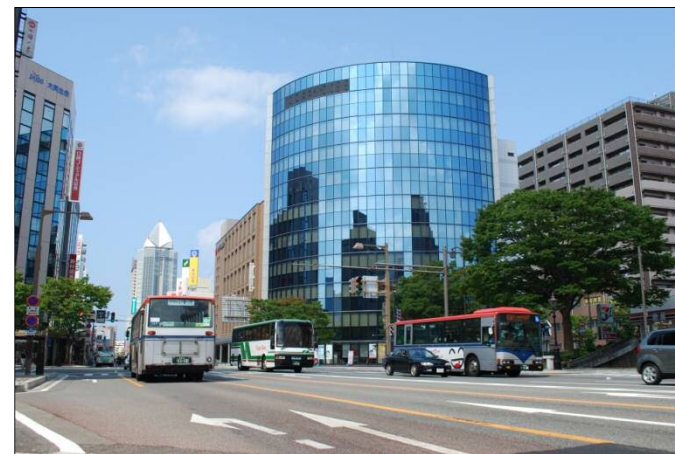


第14回 日本モビリティ・マネジメント会議

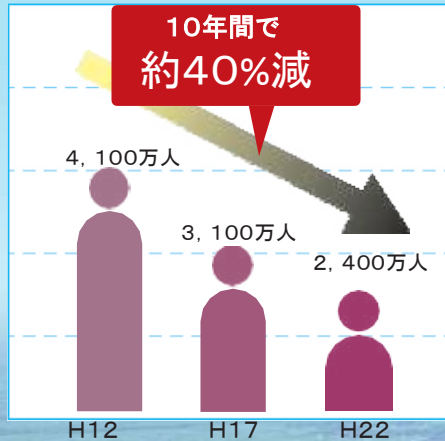
BRT・新バスシステムを契機とした 持続可能なバス交通体系の構築



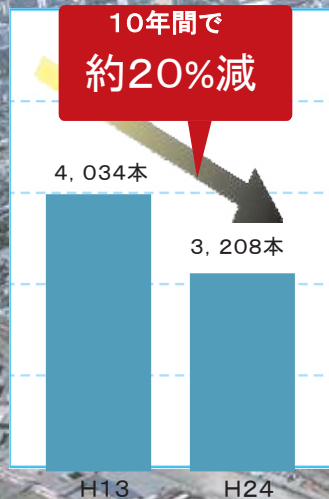
新潟交通 株式会社 / 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 / 新潟市

新潟市のこれまでのバス交通環境

◆バス利用者



◆バス運行便数



※資料:新潟交通グループ

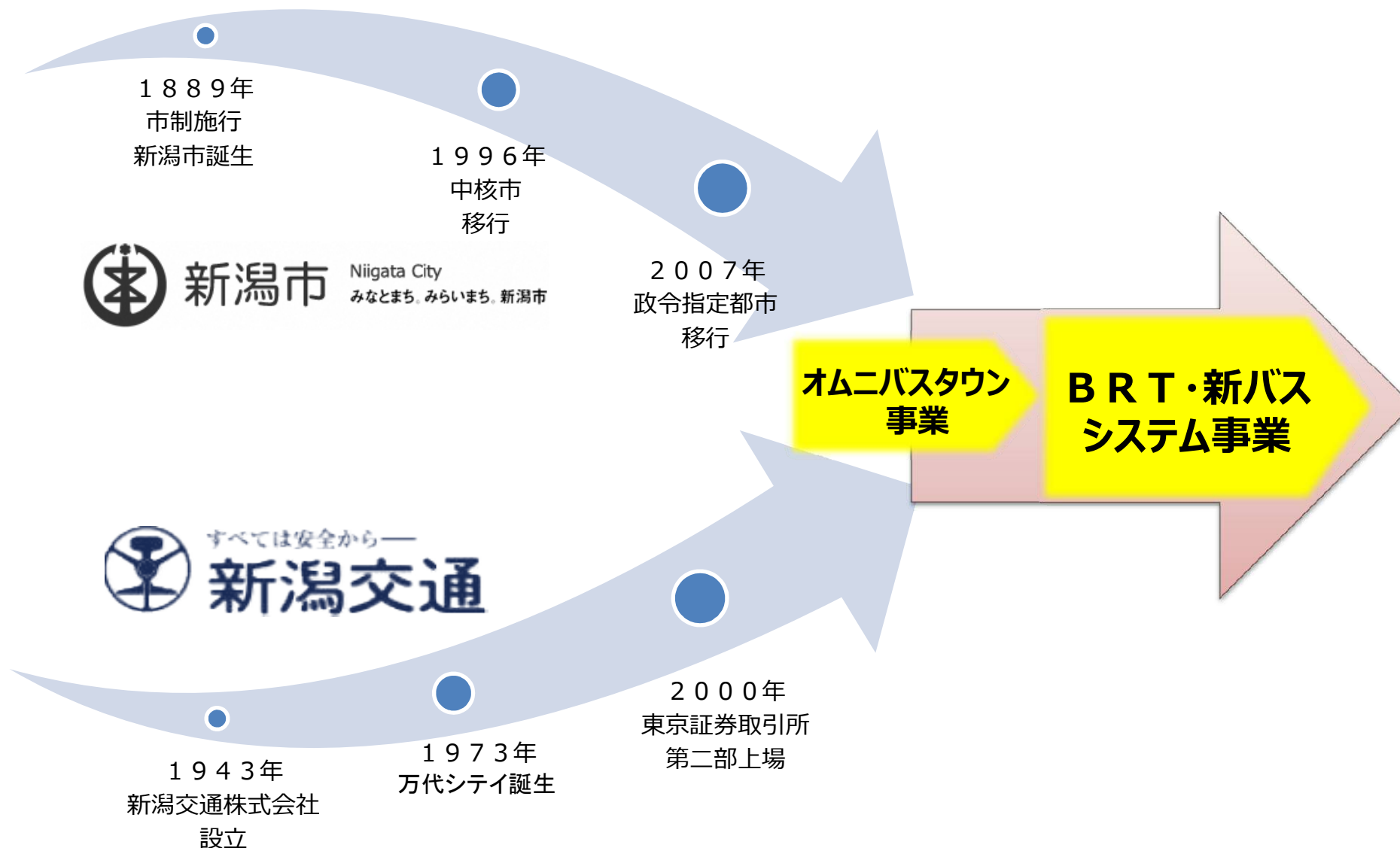
利用者の減少

サービス維持困難

悪循環

路線の減便・廃止などの
サービス低下

持続可能なバス交通体系の構築を目指して



公共交通施策の展開 ～にいがた交通戦略プラン～

< 3つの視点 >

< 基本方針 >

都心部での移動円滑化

市街地の賑わいと都市の活力を創出する交通

都心アクセスの強化

多核連携型の都市構造を支える交通

生活交通の確保維持・強化

地域の快適な暮らしを支える交通

具体的な手法として

新バスシステムの導入 ～持続可能な公共交通体系の構築～

新バスシステム = 「新たな交通システム(BRT)導入」 + 「全市的なバス路線再編」

都心部での移動円滑化



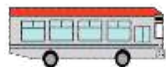
都心アクセスの強化



生活交通の充実



オムニバスタウン事業（平成19～24年度）



H19年度 > H20年度 > H21年度 > H22年度 > H23年度 > H24年度 > H25年度 > H26年度 > H27年度 > H28年度 > H29年度 > H30年度

ノンステップバスの導入
(平成19年～)



平成19年から平成23年にかけてノンステップバスを110台導入

ICカードの導入
(平成23年～)



ICカード「りゅーと」



キャラクター



乗車時

ICカード流通枚数は 約20万枚 (H31.2時点)

高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」



H19年度 H20年度 H21年度 H22年度 H23年度 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度

シニア半わり
(平成24年度～ 社会実験)
(平成28年度～ 本格制度化)

65歳以上の方

バスの運賃が半額

おでかけを促進

まちなかの活性化

健康寿命の延伸

H30年度末参加者数

3万8千人 (65歳以上人口の約16%が参加)

新潟市内にお住まいの65歳以上の皆さまへ

「シニア半わり」でおでかけ!

バス運賃を半額にして
もっとおでかけしませんか?

●定員はあります。対象でご利用の方は乗車券をお持ちください。
●申込書不要、申請費・登録料もかかりません。

対象 新潟市内にお住まいの65歳以上の方

対象路線 ●新潟交通の路線バスで「りゅーと」が利用できる路線 ●区バス・住民バスの全路線

すでにお持ちの記名式りゅーとカードで受付手続きいたします
記名式りゅーとカードをお持ちでない方もその場で手続きできます*

利用者ご本人がりゅーとカードと身分証明書(現住所と年齢が確認できるもの)を受付窓口へお持ちください。

券面に【シニア】と表示されたカードに変更されます。また、有効期限も表示されます。

用意いただくもの
●りゅーとカードをすでにお持ちの方は、ご持参ください。

受付方法

記名式りゅーとカードをお持ちでなくとも、受付窓口にて記名式りゅーとの発行が可能です。
記名式りゅーとを新しく発行する方は、りゅーとの購入申込書への記入とカード代金2,000円(現金500円割引)が必要です。
無記名りゅーとをお持ちの方はご持参ください。記名式りゅーとに置き換える手続きも可能です。(無料)

受付場所 新潟交通バスセンター案内所・新潟南部営業所・新潟西部営業所・内野営業所・入船営業所・新潟北部営業所・新潟東部営業所・潟東営業所・新潟田営業所・京ヶ野営業所

受付時間 バスセンター案内所 / 午前7時から午後7時30分まで (Tel.025-246-6333) 各営業所 / 窓口によって異なります

シニア半わりについてのお問い合わせ先
新潟市 都市政策部 都市交通政策課 TEL.025-226-2725 / TEL.025-226-2723

都心部でのBRT導入とゾーンバスシステムによる路線再編

H19年度

H20年度

H21年度

H22年度

H23年度

H24年度

H25年度

H26年度

H27年度

H28年度

H29年度

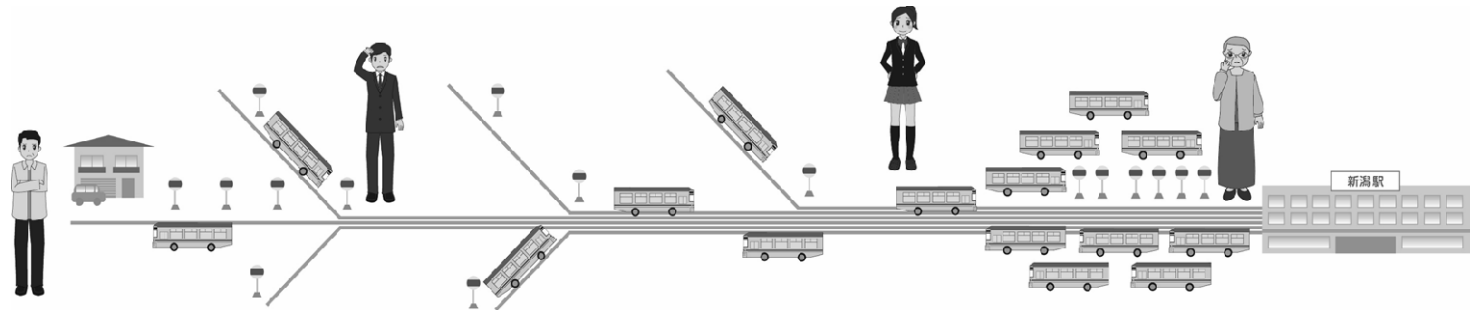
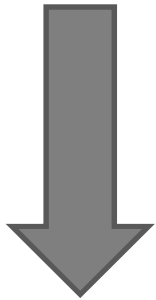
H30年度

＜これまでのバス交通＞

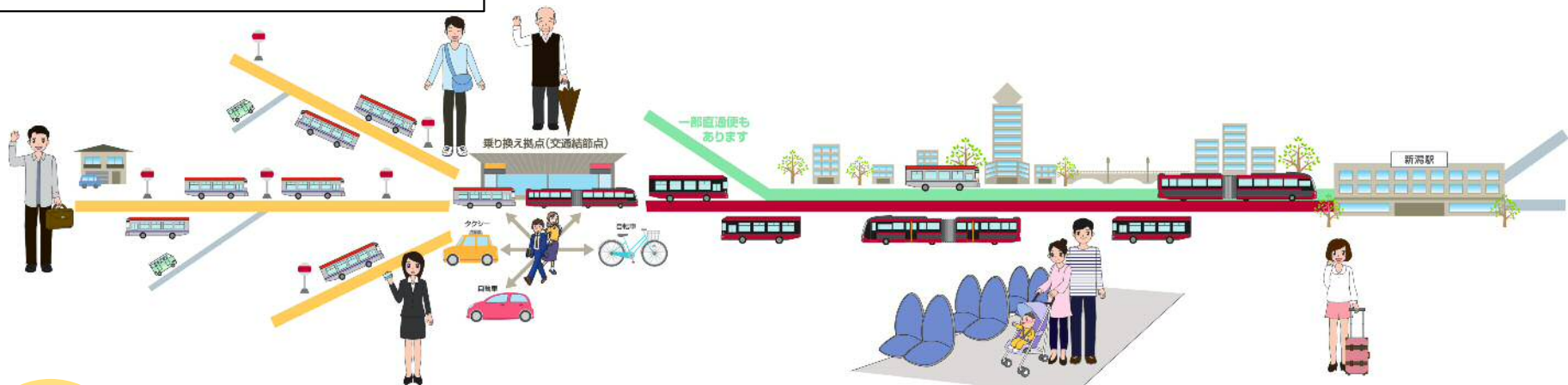
郊外：減便・廃止が進む

アンバランス

都心部：過剰気味なバス運行



＜BRT・新バスシステム＞



◆ 郊外ではバス路線を再編

◆ 乗り換え拠点を整備

◆ まちなかではBRTを導入

全国に先駆けてバス交通に「公設民営方式」を導入

行政 新潟市



運行事業者 新潟交通株式会社



運行事業協定

施設を整備/連節バス車両を購入



連節バス車両

交通結節点



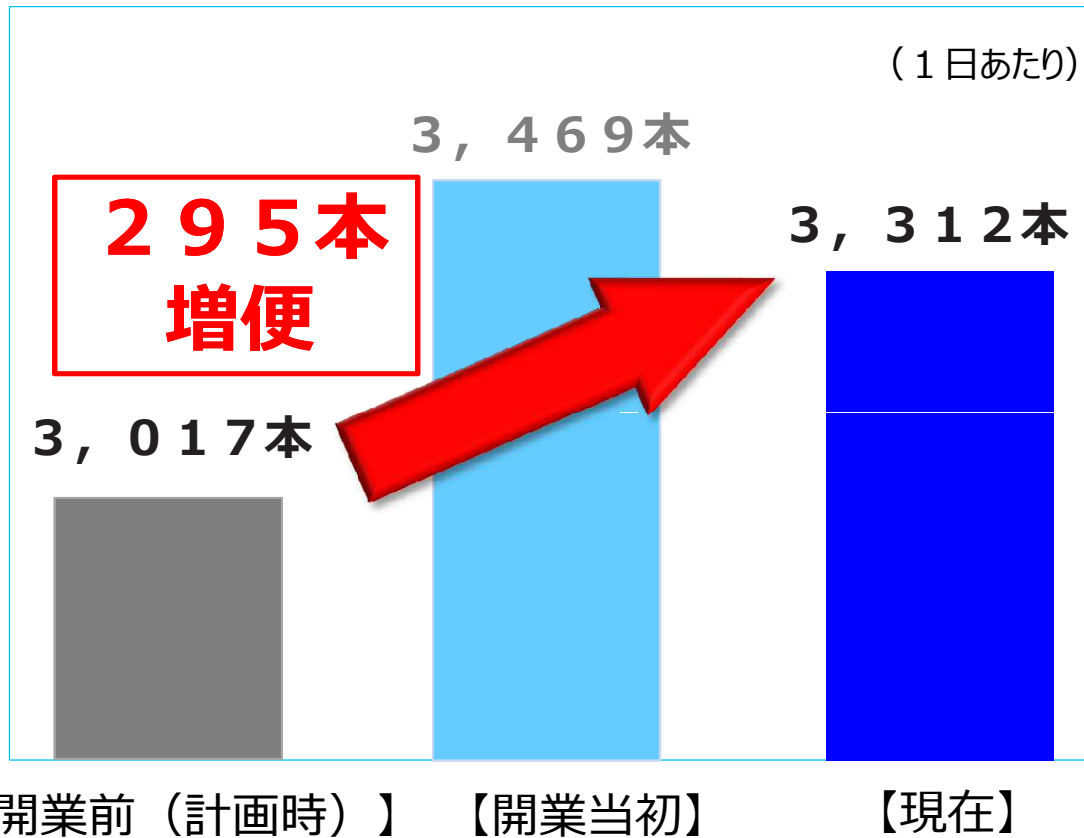
全市的にバスの年間走行距離
(バスサービス) を維持・確保



BRT路線の運行

BRT・新バスシステムの事業効果

● 郊外路線を中心とした増便効果



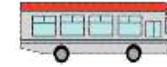
● 7つの新設路線



● 交通結節点の整備



多様多様なMM施策（平成28・29年度）



H19年度

H20年度

H21年度

H22年度

H23年度

H24年度

H25年度

H26年度

H27年度

H28年度

H29年度

H30年度

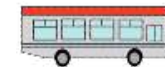
連節バス車両基地 見学ツアー （平成28年度）



ぶらばすサイト （平成29年度～）



多様多様なMM施策（平成30年度）

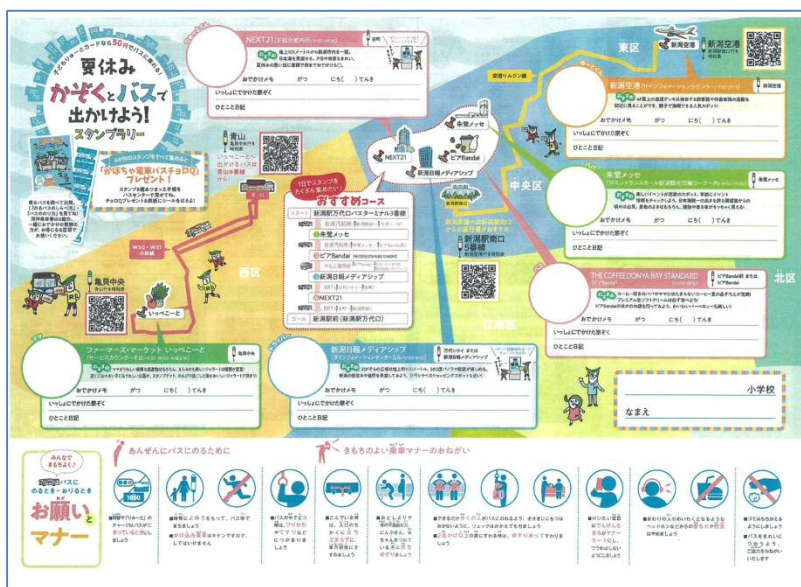


H19年度 H20年度 H21年度 H22年度 H23年度 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度

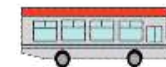
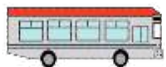
スタンプラリー （平成30年度）



自由研究キット （平成30年度）



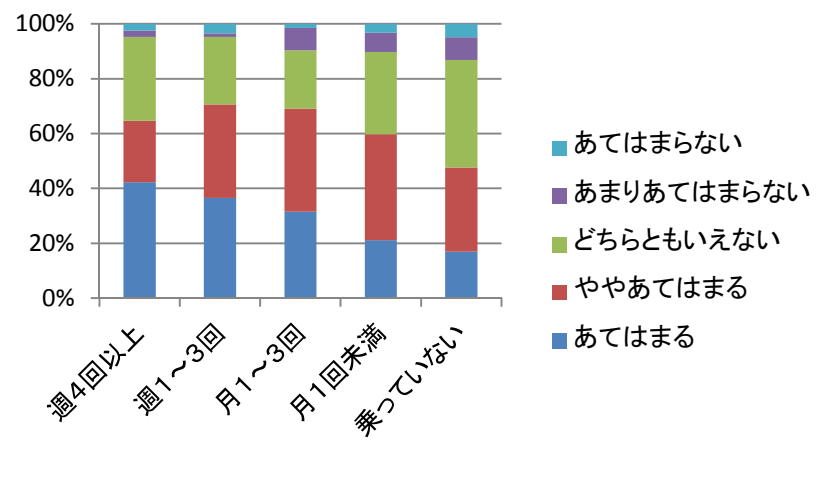
バス車両展示会・MMブース（平成19年度～）



H19年度 H20年度 H21年度 H22年度 H23年度 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度

イベント参加
(毎年複数回実施)

展示物：パネル、顔出しパネル、バスの乗り案内
小型ノンステップバス、連節バス
配布物：チラシ各種、ノベルティ
その他：公共交通に関するクイズ・アンケートの実施



BRT・新バスシステムに興味を持ちましたか？
(平成30年度 参加者へのアンケート結果より)

BRT・新バスシステムのPDCAサイクル

C チェック

《 第三者委員会 》

新バスシステム事業評価委員会

- ⇒事業の運営確認
- ⇒事業の評価・検証
- ⇒事業の改善に向けた意見の提出



方向性
の反映

各区の生活交通改善プラン

A アクション

《 新潟市・新潟交通 》

新バスシステム事業運営協議会

- ⇒運行方針の協議・決定
- ⇒運行計画改善案の作成
- ⇒市民、利用者への説明

運行計画
への反映

BRT・新バスシステム改善目安箱

市ホームページ・電話問い合わせ 等

報告

意見



NIIGATA CITY
BUS RAPID
TRANSIT





NIIGATA CITY
BUS RAPID
TRANSIT



バス利用者数の変化

BRT・新バスシステム開業以降、 バス利用者数が増加！

前年比、1年目0.8%増
2年目2.5%（約57.5万人）増
3年目2.3%（約53.7万人）増

利用者数は、
平成12年からの
10年で40%減少

平成27年
新バスシステム
開業



ご清聴ありがとうございました

